

# 第35回技術研究発表会 プログラム

2023.11.16現在

日時：令和5年12月1日（金）10時30分～18時30分

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 会長：高橋 洋二

会場：ハイブリッド形式（ウェビナー）（3×3Lab Future）

（副会長）技術研究発表委員長・論文審査委員長：中村 英夫

受付：各10分前から受付開始予定

技術交流部会長：井上 俊幸

テーマ：スマート技術を活用したウェルビーイングなまちづくり

共通		
時間	ウェビナー会場	内容
9:50 来場		開会式 受付開始（発表関係者）
10:15 開場		開会式 受付開始（一般参加者）
10:30～10:40	開会式*	<b>開会式</b> ・主催挨拶 U I T 会長 高橋 洋二（東京海洋大学名誉教授） ・来賓挨拶 国土交通省 都市局 街路交通施設課長 服部卓也 氏
		<b>I 論文 II プロジェクト・技術報告 発表</b>
10:45～11:45	発表会*	A：技術・環境
11:45～12:15		<b>昼休憩</b>
12:15～13:15	発表会*	A：技術・環境 D：プロジェクト・技術報告
13:20～14:20	発表会*	B：情報・交通
14:25～15:45	発表会*	C：都市の再興・まちづくり D：プロジェクト・技術報告
15:55～17:55	発表会*	E：共通セッション テーマ：ウェルビーイングなまちづくりに向けたアプローチ 国土交通省の取り組み、意見交換 等
18:15～18:25	閉会式*	<b>閉会式</b> ・講評：論文審査委員長 中村 英夫（日本大学教授・U I T 副会長） ・表彰：U I T 会長 高橋 洋二（東京海洋大学名誉教授）
閉会式終了後 18:30～ 中締め 19:50 閉会 20:00		<b>意見交換会</b> ・部会長挨拶：技術交流部会長 井上 俊幸（三菱地所(株) 執行役員） ・来賓挨拶：国土交通省 国土交通省 大臣官房技術審議官 菊池 雅彦 氏 ・受賞者挨拶（当日の出席者から）

\*印 ハイブリッド形式

※記載内容の詳細は変更になる場合がございます

主催：アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

協賛：三菱地所株式会社

後援：国土交通省、東京都、公益財団法人都市活力研究所、独立行政法人都市再生機構、一般財団法人都市みらい推進機構

（予定）

C P D 認定プログラム：土木学会、日本都市計画学会

申請予定 土木学会

申請予定 日本都市計画学会

### 第35回技術研究発表会発表論文及びプロジェクト・技術報告 発表一覧

2023.11.1現在

<敬称略>

#### A:技術・環境 D:プロジェクト・技術報告

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
A	A01	清水建設株式会社	幸田 圭司	バイオ炭を混和した環境配慮型コンクリートの開発 ～コンクリートのカーボンニュートラルの実現に向けて～
A	A02	清水建設株式会社	南部 世紀夫	震災対応初動支援システムの開発と事業継続への活用
A	A03	大成建設株式会社	田中 俊成	画像認識AIを用いた人流および車流実測技術
A	A04	株式会社竹中工務店	青井 淳	地震応答解析結果の深層学習による建物損傷推定の精度分析
A	A05	株式会社竹中工務店	米田 春美	地震ゆれ体感システムによる顧客との合意形成手法の開発
-	D01	鹿島建設株式会社	高橋 昌伸	複合水害シミュレーションによる都市域の浸水予測に関する検討

#### B:情報・交通

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
B	B01	独立行政法人都市再生機構	田中 克典	UR賃貸住宅におけるスマート技術活用の実証実験について
B	B02	国土交通省 国土技術政策総合研究所	益子 慎太郎	新たなモビリティ導入時の住民の行動・意識の変容に関する分析
B	B03	株式会社日建設計総合研究所	筧 文彦	スマート・ターミナル・シティさいたまにおけるモビリティ実証

#### C:都市の再興・まちづくり

#### D:プロジェクト・技術報告

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
C	C01	株式会社日建設計総合研究所	吉田 雄史	街なかにおける人流等データの可視化と賑わい創出方法の検討
C	C02	長岡技術科学大学	丸岡 陽	徒歩圏を根拠とした立地適正化計画の誘導区域設定に関する一考察
C	C03	ものつくり大学大学院	田尻 要	商店街のキャッシュレス推進における現状の課題と対策について
-	D02	株式会社竹中工務店	大西 卓	住めばおのずと健康になる健築®まちづくりコード

#### E:共通セッション

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
C	E01	小田急電鉄株式会社	八下田 淳一	ファンベースの視点による愛着・推奨を高める地域づくりの考察
B	E02	大成建設株式会社	藤岡 友美	ウォークアブルな街づくりへの電動モビリティ活用に関する実証実験
C	E03	株式会社日建設計総合研究所	伊藤 慎兵	誰もが豊かさを享受できる加古川スマートシティの現在地と展望
B	E04	一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会	川合 健太	大丸有が目指すインクルーシブなスマートシティの実現 ～デジタルエリアマップを活用した多様なユーザーへのアプローチ～
-	E05	国土交通省	新屋 千樹	ウェルビーイングなまちづくりにおけるデータの活用